



梶中学校だより

令和5年11月 9日

住所：梶町4-28-5

電話：06-6902-0813

4年振りの福祉体験学習へ向けて

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により実施出来なかった福祉体験学習へ向けて、2年生は、福祉理解教育に取り組んでいます。福祉体験学習は①人を大切にし、いろいろな立場にたって考え、思いやりと優しさをもって行動できるようになる②さまざまな人たちが支え合い社会を形成していることを知る③協調性を養い、将来社会人として身につけるべき責任感やモラルを形成することを目的として実施

します。教室での事前学習の後、先週は、1クラスずつ高齢者疑似体験をしました。イヤーマフ（耳栓）、手袋、ゴーグル、利き腕利き足に重りと関節を曲げにくくする器具を装着し、階段の上り下りや新聞を読んだり、水を入れたり、着替えたり、トイレに行ったりと高齢者が体験している



だろうことを経験し、また、介助者としてはどのように行動すればいいのかを学びました。生徒たちの感想では、高齢者の大変さがよくわかったとか自分にも祖父や祖母がいるので、やさしくしようとかいうことが多かったです。いい経験が出来たと思います。



今週の6日（月）には、森ノ宮医療大学教授 福島 信也 先生を講師として招聘し「地域の高齢者とのかわりについて」と題してご講演をいただきました。高齢者と接する可能性のある場所として梶中学校区にある公園等具体的な例も活用しながらわかりやすく説明していただきました。途中、西川先生と生徒によるロールプレイを取り入れられるなど難しい内容でしたが、楽しめる場面もあり、認知症を患っておられる方との接し方など高齢者とのかわりについて学ぶことが出来ました。来週には「精神障がい者理解」についても学ぶ予定です。しっかりと学習した内容を自分の力として、福祉体験学習に臨んでほしいと思います。

後期委員会活動が始まっています！！

31日（火）の常任委員会を受けて、委員会活動がスタートしています。生活委員会による6日間の朝の挨拶運動、会計委員会による11月6日からのベルマーク対決などがあります。また、体育委員会の昼休みのボール貸出など日々の取組みもあります。生徒会役員選挙の際の挨拶でも話をしましたが、積極的な活動を期待しています。



今年も教育委員会表彰を受賞！！

3名の梶中生（内2名は昨年度の卒業生）が昨年度の3名に続き受賞しました。写真は、地域における空手活動において全国優勝した 中岡 虹空さん（3年生）です。年に1回実施される教育委員会における最大の表彰式で、継続して表彰を受けるといことは、本当に素晴らしいことだと思います。来年度にも受賞できることを期待しています。

